



図書館本館旧館は8月から耐震補強工事を行います。

図書館本館旧館(2階参考室、1階閲覧室等)は、本年8月から12月まで耐震補強工事を行います。今回の耐震補強工事では耐震壁新設と既存柱の補強を行い、大規模地震でも倒壊・崩壊する危険性が低い建物になります。工事期間中の図書館本館の利用、各種サービスについては、以下をご覧ください。また、詳細は、図書館Webサイト(<http://opac.rikkyo.ac.jp/>)にてご案内しています。利用者の皆様にご不便をおかけすることになりますが、ご理解・ご協力いただきたくお願い申し上げます。なお、図書館本館以外の各図書館は通常通りのサービスを行っています。

《図書館本館の利用》

旧館:2006年8月から12月まで閉鎖します。

新館:2006年8月は7302教室(7号館3階)を代替施設とします。ただし、夜間のみ図書館本館にてサービスを行います。また、9月以降は通常通りの開館となります。

【8月の利用時間・場所】

平日	土曜日 (8/5 8/26)	日曜日 (8/6)
9:00~18:00 7号館7302教室	13:00~19:00 7号館7302教室	13:00~19:00 図書館本館新館
18:00~20:00 図書館本館新館		



注1) 8月1日(火)は13:00から開館。 注2) 8月1日(火)~3日(木)は20:00まで7302教室。
注3) 8月11日(金)~21日(月)、27日(日)は休館。

《各種サービス》

1. 図書館本館所蔵資料について

○7302教室でのサービス:立教大学OPACで所蔵を確認し、開架・閉架資料にかかわらず、「請求メモ」で、図書館スタッフに申し込んでください(貸出・閲覧共に可能/参考図書・雑誌は閲覧のみ)。7301教室を閲覧スペースとして用意します。

○図書館本館新館でのサービス:従来通りの利用ができます。

2. レファレンスサービス、他大学への文献複写・図書借用、紹介状発行について

7302教室(または図書館本館新館)で従来通り受付をします。



立教大学の取り組み

今回の図書館旧館の改修は、関東大震災の被災を受け1925年に大規模改修を行って以来の改修になります。立教大学では池袋キャンパス耐震対策として、図書館新館(1997年)から順次耐震補強工事を実施し、レンガ造建物では礼拝堂(1998年)、第1食堂(2001年)、2・3号館(2002年)と、本学における目標耐震性能を確保する工事を行ってきました。